３年英語›学習の手引き

April, 2004

進級おめでとう。ついに３年生になりましたね。来年には高校受験を控え、かなり気を引き締めて「授業を受けよう」と決意しているのではないでしょうか？　私も山形中学校での授業は初めてなのでおそろしく緊張しています。佐々木先生の授業とは雰囲気もかなり変わるとは思いますが、できるだけ工夫をしてわかりやすく、楽しい授業にしていきたいと思っています。

君たちも、発言などまちがいを気にせず積極的に授業を盛り上げ、英語らしい楽しい授業になるように協力してください。

１、準備するもの

・できれば１年～３年までの英語の教科書を授業に持参してください。１年生や２年生の教科書を参考にすることが多くなるためです。のりやガムテープで貼り合わせるか、３冊はいるブックカバーを活用しましょう。なお、１つの学期に３年の教科書を３回以上忘れた場合、きつ～いペナルティがあります。

・英和辞典を授業に準備しましょう。高校の先生方は、すばやく辞書を引けるようになって進学してきてほしいと要望しています。

・ノートは大学ノートでかまいません。

・ワークは「必ずいつも持参しなさい」とはいいませんが、ノートを早く取り終わったときなどにこまめに進んでおくと、ワーク提出の時に楽でしょう。そのため、授業に持ってきておくことを勧めます。解答は渡しますが、解答を写し書きしただけでは何の力にもなりません。（たとえば１ページで２問しか解けなくても）自力でやり、解答を見て丸つけ（×つけ）をすればきちんとＡがつきます。

２、授業中にやってほしいこと

・当然のことですが、先生の話を集中して聞き、ノートもきちんと取ること。

・進んで発言・発表をすること。いろんな面で先生や学級に自分のがんばりをアピールし、授業の盛り上げに協力してくれる人は、当然その分を成績に加えることになります。

・板書以外でも、『へぇー』と思った先生の説明（雑談と思えても大事なこともある）はノートにメモしておこう。意外なところで役に立ちます（テストに出題することさえあります）。

・授業で分からないことは、遠慮なく先生に質問すること。ただし、先生が全体に説明している最中に質問しないなど、タイミングを考えること。生徒には先生に質問する権利があり、先生は生徒の質問に答える義務があります。

３、授業を受けるほかにやってほしいこと

・予習として、新しいパートに入るのに先立って新出単語の意味調べ、本文の英文写しをしておくこと。教科連絡係に点検していただきます。

・各パートの新出文型を忘れないよう、学習した日のうちにその部分のワークをやって（〇つけまで）おくこと。ためると大変です。定期テスト後など、年に数回提出を求めます。ワークのやり方も、改めて指示します。

４、３年英語の各学期、及び調査書の成績は、こうして決めます！

・中間テスト、期末テストは成績の約50％です。

・提出物（予習や宿題やワーク）、発言や発表、単元テスト、その他小テストなどを合計して、残りの約50％とします。

・昨年度から先生方の成績のつけ方は「絶対評価」になりました。がんばれば「オール５」も可能なのです。英語科では、「コミュニケーションに対する関心・意欲・態度」「表現の能力」「理解の能力」「言語・文化に対する知識・理解」という４つの観点ごとにチェックし、80％以上でＡ、80％未満40％以上でＢ、それ未満ならばＣをつけます。評定の方は90％以上で５、75％以上で４、50％以上で３、30％以上で２、それ未満は１となる予定です。

５、その他

・年に何回か会話のテストをしようと思っています（英検の２次試験の練習、および公立高校入試の面接練習にもなります）。

・英語検定は有料ですが、力だめしとして積極的に受けよう。中学校卒業時の目標は３級合格です。

◎アメリカの多くの学校では、このような約束事をしてから授業に入ります。むこうの生徒は、授業を「授業があるから参加する」というより、「わかりたいから授業で勝負する、授業の中で考える」という姿勢で授業に参加しています。これまで何となく授業に「参加して」いたキミ、もっと積極的になってみてはいかが？　前向きな姿勢で授業に臨むキミを歓迎します。英語が不得意な人もあきらめず、先生のアドバイスにしたがって努力してみましょう。外国語をマスターするのですから、楽に身につく方法などというのはありません。僕は、一生懸命苦労しているうちに、３年生になって知らず知らずのうちに英語が好きになっていたという先輩をたくさん知っています。

Akii Takahashi
Mail　akiijap@trust.ocn.ne.jp　　Web　http://akii.fc2web.com